



Kichijoji Catholic Church

カトリック吉祥寺教会

教会報

2026年4月号



キリストのうちにわたしたちの復活の希望は輝く



主のご復活、おめでとうございます。

主任司祭 B・ノヴァク

桜がいかに美しく咲き誇っても、やがて風雨に散り、あるいは自然に枯れて落ちていく姿を見ると、この世のものはすべて一時的であり、必ず過ぎ去るという事実を思い起こさせられます。

しかし幸いなことに、「花の命」は短くとも、私たちが復活祭を通して記念する、死に対するイエス・キリストの勝利は永遠のものです。そして、その勝利によって、私たちの命は死で終わるものではなく、永遠に続くもの、しかも、父なる神の愛の中で、永遠に続いていくものへと変えられたのです。

私たちは、大きな恵みとして与えられたこの信仰によって、人生の尊い価値と素晴らしい目的を知っています。この信仰に感謝し、そこからもたらされる希望に励まされながら、イエス・キリストがそうされたように、自分自身の命、そして他者の命を大切にしていけますように。

そして、父なる神の愛と命に常に心を開き、その慈しみに生かされながら、出会う人々とそれを分かち合うことで、多くの人々を生かしていくことができますよう、お祈りいたします。

キリスト者の生活における典礼の教育的機能（その1）

主任司祭 B. Nowak SVD



神を礼拝し、人間を聖化することを目的とするカトリック教会の典礼は、単なる祈りや儀式の集まりではなく、神と人間との出会いの場であり、救いの歴史を現在に現存させ、人間をキリストの救いの業へと参与させるものです。典礼は神の現実的な働きであり、人間を神との一致へと導きます。

しかし、カトリック教会の典礼は信者のための重要な教育的手段でもあります。それは信者の信仰、道徳的態度、そして霊的生活を形作るものです。典礼を通して参加者は、自らの存在の意味を見だし、神との関係を深め、祈りと愛に根ざした献身的な生き方、さらに教会共同体における生活を学びます。

典礼の教育的影響が効果的であるのは、それが人間の知性、意志、感情、さらには身体と五感を含む全存在に働きかけるからです。これは、言葉、しるし、動作、歌、そして儀式への共同参加を通して実現されます。その結果、信者は単に信仰の真理を学ぶだけでなく、それをそれぞれの日常生活の中で生かし、実践することを身につけます。



第1章

生き方の方向づけと人生の最終目的の想起としての典礼

典礼は、キリスト教的生活に方向性を与えるうえで根本的な役割を果たします。人が典礼行為である洗礼の秘跡を通してキリスト者となるという事実そのものが、典礼が信仰教育の出発点であり基礎であることを示しています。典礼は単なる知識や道德規範の伝達にとどまらず、何よりもまず神との生きた関係へと人を導くものです。こうして、キリスト教的生活の本質は抽象的な自己完成ではなく、すべての存在に意味を与えるキリストとの一致にあることを典礼は示しています。

このことと密接に関係するのが、典礼の第二の機能、すなわち人生の究極的な目的を想起させる働きです。物質的価値観や世俗的な価値観が非常に重視される世界において、典礼は正しい視点を取り戻すための場となります。典礼に継続的に参加することによって、人は人生の目的が神を賛美し、救いにあずかること、すなわち三位一体の神の愛と至福に参与することにあると悟るようになります。祈りの言葉、動作、儀式の構成は、人の注意を超自然的な現実へと向けさせ、人生の意味を見失うことを防ぎます。

典礼がもつこれら二つの機能には共通点があります。それは、人生の意味に焦点を当てている点です。典礼は私たちに道を示すだけでなく、その道が私たちをどこへ導くのかを常に思い出させます。典礼によるキリスト教的な教育は一貫性と目的意識を持つものであり、人間の人生における最も重要な事柄に基づいているのです。

*

典礼を人生の意味と方向性の源として捉えることは、信者の内面的生活、すなわち信仰・祈り・愛に根ざした献身的な生き方に典礼が及ぼす影響についての考察へと導きます。これは次章の主題となります。

黙想会

今年の四旬節黙想会は、吉祥寺教会で以前司牧をしてくださっていたジェブーラ神父様をお迎えし行われました。久しぶりの再会に、懐かしい思いで参加された方も多かったのではないのでしょうか。静かな祈りの時間の中で、改めて自分の歩みを振り返り、神さまの前に心を向けるひとときとなりました。講話の他、ミサの司式もしてくださり、一緒に十字架の道行も行うことができました。今回の黙想会を通して、日々の生活の中でも神さまに心を向ける大切さを、改めて感じる機会となりました。ジェブーラ神父様に心から感謝いたします。



受難の主日（枝の主日）

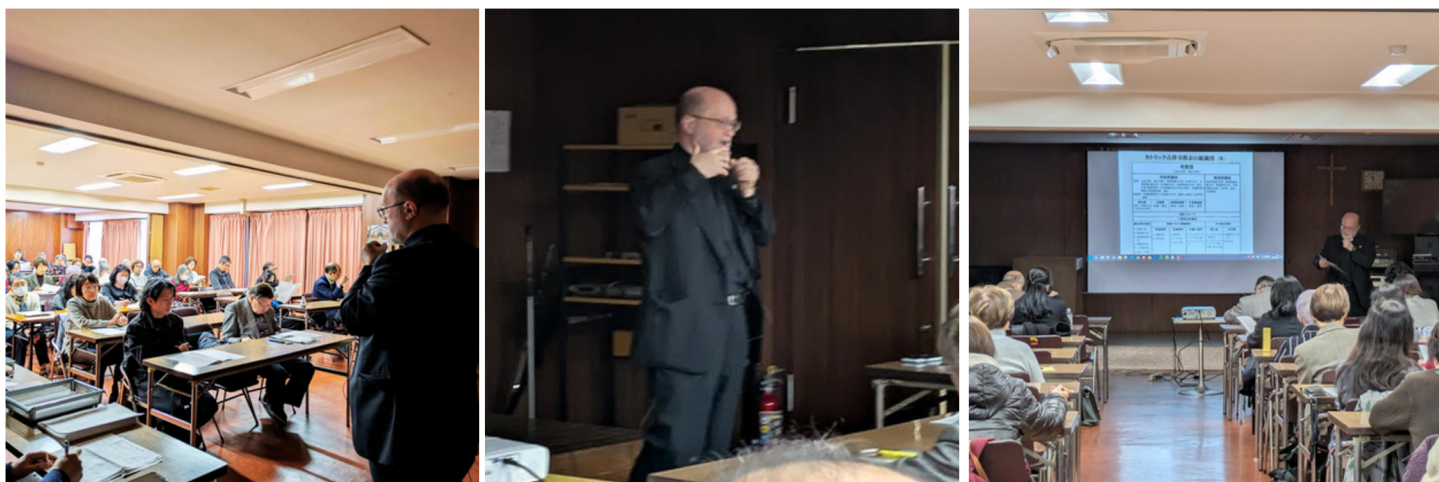
3月29日の受難の主日に、枝の祝福と行列が行われ、多くの方が枝を手にミサに参加されました。

続く受難の朗読を通して、主の苦しみと深い愛に思いを寄せ、聖週間の始まりを静かに受け止めるひとときとなりました。

数年ぶりの枝の行列も、お天気に恵まれ、聖週間に向けての心の準備に相応しい時間となりました。



教会規約説明会



3月15日、教会の規約についての説明会が行われました。この日は、暫定的に定められた規約についての説明があり、教会のこれからの運営や方向性について理解を深める時間となりました。新しい規約は、今後ホームページ等でも公開してまいります。

吉祥寺教会信徒から新司祭誕生



かつて吉祥寺教会のミサで侍者などの奉仕をなさっていた信徒の廣田学さんが、この度司祭に叙階されました。叙階式は3月20日長崎の浦上教会にて、長崎教区の中村倫明大司教の司式で行われました。今後は出身地である長崎教区の司祭として司牧にあられるそうです。

廣田新司祭より、吉祥寺教会信徒の皆様へメッセージを頂きました。



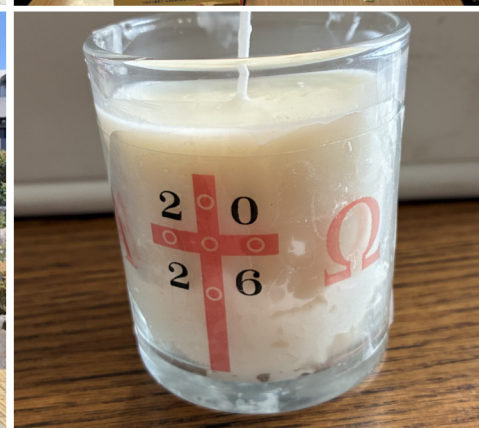
「お陰様で、2026年3月20日、司祭叙階の恵みをいただきました。これも吉祥寺教会の信徒の皆様との関わりの中でいただいた賜物だと感じています。この恵みを大切にしながら、これからも歩んでまいります」

侍者お勉強会～復活祭に向けて～



復活祭に向け、侍者の皆さんのお勉強会が開催されました。日曜学校の子供達から、ベトナムの皆さん、大人の皆さんも皆一緒に所作の確認が行われました。普段の侍者会では、机上で典礼のお勉強をしておりますが、受難の主日、復活祭に向けた聖堂での所作の確認は子供も大人も緊張の面持ちで臨んでいました。

日曜学校修了式・ろうそく作り



期末テストをもって、2025年度の日曜学校が修了しました。そして、最後に主任司祭、卒業される担当のヒ神父様、ザック神父様とともに、子どもたちは復活徹夜祭で使える特別なろうそく作りしました。楽しいひとときを通して、感謝の気持ちを分かち合うことができました。

お知らせ

ミサの時間

主日のミサ・Sunday Mass	
土曜日・SATURDAY	17:00
日曜日・SUNDAY	9:00
	10:30
	17:00
第一日曜日 (英語)	14:00
1st Sunday: (English)	
第二日曜日 (ベトナム語)	14:00
Chúa Nhật thứ hai (Tiếng Việt)	
第三日曜日 (タガログ語)	14:00
3rd Sunday (Tagalog)	
第五日曜日 国際ミサ	10:30
5th Sunday: International Mass	
週日のミサ・Weekday Mass	
月、火、水曜日・MON, TUE, WED	6:45
木曜日・THU	18:30
金、土曜日・FRI, SAT	10:30

【日曜学校入学式】

4月19日(日) 9:00ミサ

入学・転入ご希望の方は9:00ミサにいらしてください。

【お掃除】

4月26日(日) 10:30ミサ後

聖堂の他、信徒会館や外のお手洗いのお掃除も実施いたします。

【司牧評議会】

4月19日(日) 11:30頃～

【講座の時間割】

3月29日～4月13日までお休みとなります。

新しい時間割は決まり次第お知らせします。

【2026年度年間テーマ】

2026年度年間テーマを募集中です。4月10日まで聖堂入り口にて募集しております。

聖週間典礼

カトリック吉祥寺教会

聖週間典礼	祭儀の時間	特別の典礼・行事
受難の主日 (枝の主日)	3月29日(日) 3月28日(土) 17:00 ミサ 9:00, 10:30 (国際), 17:00 ミサ	枝の祝別と受難の朗読 10:30のミサで、枝の行列
聖木曜日	4月2日(木) 10:30 聖香油ミサ(東京カテドラル・カトリック関口教会) 19:00 主の晩餐の夕べのミサ(洗足式) 小聖堂にて個人的聖体礼拝(22時迄)	17:00 侍者のリハーサル ミサ後 洗礼式のリハーサル
聖金曜日	4月3日(金) 15:00 十字架の道行の祈り 19:00 主の受難の祭儀	大斎・小斎を守るべき日 17:00 侍者のリハーサル
復活の主日	4月4日(土) 19:00 復活の聖なる徹夜祭	光の祭儀、言葉の典礼、洗礼約束の更新、感謝の祭儀 17:00 侍者のリハーサル
	4月5日(日) 9:00, 10:30 (国際), 14:00 (英語), 17:00 ミサ	

聖なる過越の三日間(一日目:聖木曜日・聖金曜日、二日目:聖土曜日、三日目:復活の主日〔土曜日の夕方から〕)は、一年中の最も聖なる時であって、私たちの信仰の最も偉大な神祕を記念する祭儀を行いますので、是非ご参加ください。

なお、4月2日(木)から4月5日(日)までの間、以上の祭儀以外のミサ聖祭や他の祭儀はありません。



【吉祥寺教会公式LINE】



週に1度、主任司祭より福音のメッセージと教会からのお知らせが配信されます。是非ご登録ください。

＜カトリック吉祥寺教会＞
〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山 1-7-8
TEL 0422-44-0181/FAX 0422-44-0180
URL <https://svdtokyo.jp/>
＜教会維持献金振替口座 郵便振替＞
口座番号 00120-1-106084 カトリック吉祥寺教会
＜教会事務室受付時間＞
火・水・木・金曜日 10:00～15:00
土曜日 10:00～17:00
日曜日 9:00～15:00

